

# 令和6年度 当初予算の概要



茨木市

## 令和 6 年度 予算 総括表

(単位：千円・%)

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比 較	
			増 減 額	増 減 率
一 般 会 計	107,400,000	111,200,000	△3,800,000	△3.4
特 別 会 計	60,359,455	59,951,045	408,410	0.7
財 産 区 会 計	5,409,513	4,926,863	482,650	9.8
国民健康保険事業会計	26,111,869	27,408,588	△1,296,719	△4.7
後期高齢者医療事業会計	5,440,536	4,841,385	599,151	12.4
介護保険事業会計	23,397,537	22,774,209	623,328	2.7
下 水 道 等 事 業 会 計	11,361,529	10,507,279	854,250	8.1
水 道 事 業 会 計	9,490,514	9,662,580	△172,066	△1.8
総 計	188,611,498	191,320,904	△2,709,406	△1.4

# 令和6年度 一般会計当初予算の概要

## 1 基本方針

令和6年度は、市長の改選年度にあたるため、当初予算では、社会福祉経費や公共施設の維持管理費等の経常的な経費に加え、これまでから進める継続的な市民サービスの実施を基本に、既に設定している継続費や債務負担行為による義務的経費等を骨格予算として編成する。

## 2 予算総額と歳入歳出の内容[一般会計]

### 1 予算総額(骨格予算)

**1,074.0億円**

[対前年度38.0億円減(3.4%減) 令和5年度当初予算1,112億円]

### 2 主な歳入の状況

項目	R6予算	R5予算	R6-R5	主な増減内容
市 税	503.6億円	512.0億円	△8.4億円	前年当初予算比 1.6%減【定額減税・財源留保に伴う減】 個人市民 △14.8億円 法人市民 △2.8億円 固定資産 7.8億円 都市計画 1.2億円
譲与税・交付金	103.1億円	87.5億円	15.6億円	地方特例交付金 12.9億円 法人事業税交付金 1.2億円 地方消費税交付金 0.6億円
地方交付税	5.8億円	5.2億円	0.6億円	普通交付税 0.6億円
国庫支出金	227.5億円	207.7億円	19.8億円	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 16.5億円 児童手当等負担金 7.0億円 学校施設環境改善交付金 6.2億円 都市構造再編集集中支援事業補助金 △5.9億円
府支出金	88.0億円	88.5億円	△0.5億円	地域医療介護総合確保基金事業費補助金 △2.0億円 子ども・子育て支援交付金 △1.0億円 重層的支援体制整備事業交付金 2.0億円 障害者介護給付費等負担金 1.1億円
繰入金	7.8億円	46.7億円	△38.9億円	文化施設建設基金繰入金 △38.8億円 衛生処理施設整備等基金繰入金 △2.0億円 公共施設等総合管理基金繰入金 2.0億円
諸収入	51.6億円	47.0億円	4.6億円	デジタル基盤改革支援補助金 4.8億円 ごみ処理施設改修事業負担金 △1.7億円 ダム事業区域内整備負担金 △1.0億円
市債	60.6億円	91.5億円	△30.9億円	
赤字補てん債	1.0億円	1.4億円	△0.4億円	臨時財政対策債
建設債	59.6億円	90.1億円	△30.5億円	

### 3 主な歳出の状況

項目	R6予算	R5予算	R6-R5	主な増減内容
人件費	193.2億円	182.1億円	11.1億円	給料・職員手当等 4.6億円 会計年度任用職員手当 4.6億円
物件費	210.3億円	204.2億円	6.1億円	おにクル指定管理料 3.0億円 地域包括支援センター運営委託等 2.8億円 税統合システム標準化等業務委託 2.1億円 中学校給食センター運営委託 1.9億円 新型コロナウイルスワクチン接種等委託料 △7.2億円
補助費等	96.6億円	82.6億円	14.0億円	低所得者支援及び定額減税調整給付金 14.9億円 後期高齢者療養給付費等負担金 1.0億円 新型コロナウイルスワクチン接種負担金 △1.4億円
扶助費	327.1億円	313.0億円	14.1億円	児童手当 6.1億円 介護給付費・訓練等給付費 4.2億円 施設型給付費負担金 1.5億円 障害児通所給付費 1.4億円
投資的経費	102.3億円	181.8億円	△79.5億円	市民会館跡地エリア活用事業 △73.5億円 環境衛生センター営繕事業 △7.0億円 安威川ダム周辺整備事業 △6.9億円 中学校給食センター整備事業 19.1億円
繰出金	83.6億円	82.1億円	1.5億円	後期高齢者医療特別会計 1.0億円 介護保険特別会計 0.4億円 下水道等事業会計 0.4億円 国民健康保険特別会計 △0.3億円
公債費	49.6億円	55.0億円	△5.4億円	元金 △6.3億円 利子 0.9億円

# 令和6年度一般会計予算総括表

(歳入)

(単位:千円・%)

款	予算額	左の内訳		備考
		特定財源	一般財源	
1 市 税	50,360,000		50,360,000	前年度予算 (対前年度-1.6%) 51,200,000
2 地方譲与税	550,000		550,000	前年度予算 (対前年度7.8%) 510,000
3 利子割交付金	40,000		40,000	前年度予算 (対前年度0%) 40,000
4 配当割交付金	350,000		350,000	前年度予算 (対前年度-7.9%) 380,000
5 株式等譲渡 所得割交付金	330,000		330,000	前年度予算 (対前年度22.2%) 270,000
6 法人事業税 交付金	700,000		700,000	前年度予算 (対前年度20.7%) 580,000
7 地方消費税 交付金	6,470,000		6,470,000	前年度予算 (対前年度0.9%) 6,410,000
8 ゴルフ場利用税 交付金	90,000		90,000	前年度予算 (対前年度12.5%) 80,000
9 環境性能割 交付金	130,000		130,000	前年度予算 (対前年度18.2%) 110,000
10 地方特例交付金	1,620,000		1,620,000	前年度予算 (対前年度390.9%) 330,000
11 地方交付税	580,000		580,000	普通交付税 350,000 特別交付税 230,000
12 交通安全対策 特別交付金	31,000		31,000	前年度予算 (対前年度-18.4%) 38,000
13 分担金及び 負担金	260,361	260,361		私立保育所利用者負担額 228,969 バスターミナル利用分担金 15,519
14 使用料及び 手数料	1,980,987	1,587,905	393,082	道路占用料 301,896 学童保育室利用料 270,123
15 国庫支出金	22,748,134	22,748,134		生活保護費等負担金 4,546,513 児童手当等負担金 3,809,847
16 府支出金	8,803,902	8,803,902		障害者介護給付費等負担金 1,733,381 施設型給付費負担金 1,466,768
17 財産収入	110,160	5,768	104,392	土地建物貸付収入 46,391 不動産売払収入 20,000
18 寄附金	150,785	12,468	138,317	一般寄附金 138,317 公民連携関係寄附金 7,500
19 繰入金	777,924	664,783	113,141	財政調整基金繰入金 113,141 介護保険事業特別会計繰入金 103,040
20 繰越金	100,000		100,000	
21 諸収入	5,155,447	3,981,799	1,173,648	ごみ処理施設運営事業負担金 805,398 小学校給食費 763,656
22 市債	6,061,300	5,961,300	100,000	建設債 5,957,800 臨時財政対策債 100,000
合計	107,400,000	44,026,420	63,373,580	
予算比	△ 3.4	△ 9.8	1.6	

## 令和6年度一般会計予算総括表

(歳出)

(単位:千円・%)

款	予算額	消費的経費				投資的経費	その他の経費
		人件費	物件費	扶助費	補助費等		
1 議会費	528,099	472,179	45,895		10,025		
2 総務費	12,326,569	4,099,621	5,413,214		2,089,342	724,392	
3 民生費	53,011,349	4,979,921	2,251,888	32,457,389	5,613,952	991,041	6,717,158
4 衛生費	8,892,289	1,413,852	5,830,947		682,188	865,302	100,000
5 労働費	32,629	2,611	6,720		23,298		
6 農林水産業費	444,974	176,214	55,582		80,958	91,344	40,876
7 商工費	1,348,635	183,347	28,262		787,026		350,000
8 土木費	6,528,021	1,709,095	1,588,908		154,577	2,475,261	600,180
9 消防費	2,669,197	2,300,366	223,138		55,955	89,738	
10 教育費	14,920,509	3,980,976	5,588,794	247,636	156,999	4,945,104	1,000
11 災害復旧費	48,000					48,000	
12 公債費	4,964,152						4,964,152
13 諸支出金	1,655,577				6,410		1,649,167
14 予備費	30,000						30,000
合計	107,400,000	19,318,182	21,033,348	32,705,025	9,660,730	10,230,182	14,452,533
予算比	△ 3.4	6.1	3.0	4.5	16.9	△ 43.7	△ 2.5



# 令和6年度当初予算の主な内容

事業費の（ ）内は一般財源

## 1 まちづくり | みんながいきる 人と自然が共生する持続可能なまちに

### 中心市街地・まちづくり・空家対策

- ① 都市計画マスタープランの策定等 【都市政策課】 717.2万円（717.2万円）  
将来を見据えた都市づくりの方向性を検討するため、アンケート等を踏まえ、次期の都市計画マスタープランの改定と立地適正化計画の中間見直しを行う。
- ② 東西軸における景観形成の推進 【都市政策課】 80万円（80万円）  
魅力ある東西軸の形成に繋がる沿道事業者等の活動を促すため、助言等を行う学識経験者等を派遣する。
- ③ 空家等対策計画の策定 【居住政策課】 683.5万円（683.5万円）  
安全・安心な生活環境を確保するため、実態調査の結果を踏まえ、今後の対策の方向性等を示す次期の空家等対策計画を策定する。

### 駅前活性化・周辺整備

- ④ 駅前周辺整備の推進 【市街地新生課、道路課】 2億4,752万円（4,702万円）  
JR茨木駅前周辺や阪急茨木市駅周辺の活性化及び交通結節点の機能強化等を図るため、整備の方向性を示す基本計画の策定等のほか、JR総持寺駅周辺の交差点整備等を進める。  
【財源：国 2,420万円、諸 2,050万円、市債 1億5,580万円】

### 北部地域のプロジェクト

- ⑤ 安威川ダム周辺整備事業《11頁参照》 【北部整備推進課】 1億4,469.6万円（1,423.6万円）  
ダムパークいばきたの令和6年12月全面オープンに向け、引き続き駐車場整備等を進める。  
【財源：諸 296万円、市債 1億2,750万円】
- ⑥ ダム周辺の魅力向上等の取組 【北部整備推進課】 2,211.9万円（2,211.9万円）  
ダム周辺をハブ拠点とし北部地域の活性化を図るため、ダム直下の広場の公園を開園するとともに、ダム上流の広場で社会実験を実施する。
- ⑦ いばきたのエリアマネジメント体制確立への支援 【北部整備推進課】 1,999.8万円（1,999.8万円）  
ダム周辺をハブ拠点とし北部地域の活性化を図るため、ダムパークいばきた等に係るエリアマネジメント体制の確立に向けて活動団体への支援等を行う。

## 公共交通

- ⑧ **総合交通戦略の策定** 【交通政策課】 778.7万円 (538.7万円)  
社会情勢の変化を踏まえ効果的な交通施策を展開するため、さらなる道路交通の円滑化や歩行者空間の整備等に向けて、総合交通戦略を策定する。  
【財源：国 240万円】
- ⑨ **自転車乗車用ヘルメットの着用支援** 【交通政策課】 95.1万円 (－)  
自転車乗車用ヘルメットの着用を支援するため、ヘルメットの購入に係る費用について補助を行う。  
＜対象＞安全基準（SGマーク等）を満たした自転車乗車用ヘルメットを令和6年1月以降に購入した65歳以上の市民  
＜補助額＞上限3千円（1人につき1回限り）  
＜申請＞電子申請により受付  
【財源：寄附金 95.1万円】

## 公園

- ⑩ **公園遊具等の再整備** 【公園緑地課】 9,000万円 (690万円)  
公園の環境充実を図るため、公園遊具等を再整備する。  
【財源：国 2,100万円、市債 6,210万円】
- ⑪ **元茨木川緑地リ・デザインの推進** 【公園緑地課】 495万円 (495万円)  
市民の憩いや遊びの場となる元茨木川緑地の活用を推進するため、市民参加の促進に向けた社会実験等を実施する。
- ⑫ **市民会館跡地第2期整備エリアの活用に向けた検討等** 【公園緑地課】 1,177万円 (1,177万円)  
市民会館跡地第2期整備エリアの活用を図るため、民間活力導入等に向けた事業手法の検討や要求水準書案の作成等を行う。

## 下水道等

- ⑬ **中央排水区における雨水放流渠の検討等** 【下水道等事業会計】 【下水道総務課、下水道施設課】 3,520万円 (3,520万円)  
下水道施設の機能保全及び円滑な事業継続を図るため、老朽化が進む中央ポンプ場の再整備に向けて整備方針の策定等を行うほか、雨水排水等による浸水被害の軽減を図るため、放流渠の整備計画等を策定する。
- ⑭ **デザインマンホール・マンホールカードの作成等** 【下水道等事業会計】 【下水道総務課、下水道施設課】 158.8万円 (158.8万円)  
下水道事業の理解を促進するため、ダムパークいばきたの吊り橋をモチーフとしたデザインマンホール及びマンホールカードの作成等を行う。

## 環境

- ⑮ **環境基本計画の策定等** 【環境政策課】 631.1万円 (631.1万円)  
自然環境や生活環境等の保全・創造に関する施策を推進するため、現状分析や方向性の検討等を踏まえ、次期の環境基本計画を策定する。



#### 保育環境の充実・学童保育

- ① **私立保育所等及び放課後児童クラブの施設整備補助** 6億2,815.7万円 (9,662.8万円)  
【保育幼稚園総務課、学童保育課】  
 待機児童の解消と保育環境の充実及び学童保育室の利用児童の増加に対応するため、私立認定こども園の新設、民間の放課後児童クラブの整備に要する経費を補助する。  
【財源：国 5億2,810.8万円、府 342.1万円】
- ② **中央保育所の移転に伴う解体工事** 【保育幼稚園総務課】 9,772万円 (992万円)  
 老朽化する中央保育所を移転し、新たな保育所を整備するにあたり、建設予定地の既存建築物を解体する。  
<継続費> 令和6年度：9,772万円、令和7年度：6,516万円  
 【財源：市債 8,780万円】
- ③ **大池学童保育室の整備** 【学童保育課】 389万円 (70.8万円)  
 入室児童数の増加が見込まれる大池小学校において、学童保育室を整備するにあたり、設計委託を行う。  
<債務負担行為設定> 期間：令和7年度、限度額：883万円  
 【財源：国 4.1万円、府 4.1万円、市債 310万円】

#### 子育て支援

- ④ **児童手当の拡充** 【こども政策課】 8億8,547.5万円 (1億3,922.6万円)  
 こどもの育ちを支え基礎的な経済支援の充実を図るため、児童手当の支給対象年齢を高校生年代まで拡充するとともに、第3子以降の支給額を増額する。【予算総額：51億2,512万円】  
<対象> 中学生まで→高校生年代まで※所得制限を撤廃  
 <支給額> 第3子以降：1万5千円→3万円  
 <支給回数> 年3回→年6回  
 【財源：国 6億1,085.3万円、府 1億3,539.6万円】
- ⑤ **次世代育成支援行動計画（第5期）の策定** 【こども政策課】 640.7万円 (640.7万円)  
 全てのこどもが安心して生活を送れる地域社会の実現を目指すため、関連計画を包括する次世代育成支援行動計画（第5期）を策定する。
- ⑥ **おにクルでの子育てイベント等の充実** 【子育て支援課】 863万円 (863万円)  
 子育て支援に係る環境整備を推進するため、おにクルでの子育てイベント等を充実するとともに、健診時等に屋内こども広場を利用できる無料券を配布する。
- ⑦ **児童発達支援センター機能の強化（療育体制の整備）** 748万円 (193万円)  
【発達支援課】  
 障害児に係る支援体制の充実を図るため、児童発達支援センター藍野療育園による障害児通所支援事業所等への助言等を行う。  
【財源：国 370万円、府 185万円】

## 教育環境・学校教育の充実

- ⑧ 小中学校体育館への空調設備等の整備 【施設課】 11億5,995万円（5万円）  
教育施設の充実及び災害時の避難所環境の改善を図るため、小中学校の体育館に空調設備等を整備する。  
【財源：市債 11億5,990万円】
- ⑨ スクールソーシャルワーカーアドバイザーの拡充 【学校教育推進課】 272.5万円（272.5万円）  
複雑多様化する相談対応の充実や迅速な課題対応を図るため、スクールソーシャルワーカーへの助言・指導を行うアドバイザーの従事日数を拡充する。【予算総額：595.4万円】
- ⑩ デジタル採点システムの導入 【学校教育推進課】 233.8万円（233.8万円）  
中学校教職員の負担軽減や指導時間の充実を図るため、テストの採点や成績処理の電子化を行うデジタル採点システムを導入する。

## 中学校給食の推進

- ⑪ 中学校給食センターの整備・運営 《12頁参照》 【学務課】 31億4,792.7万円（4億3,085.6万円）  
栄養バランスのとれた給食を安定的に提供し生徒の健全な心身の発達を図るため、中学校給食センターを整備するとともに、令和7年1月から給食提供を行う。  
【財源：国 6億2,477.1万円、市債 20億9,230万円】

## スポーツの推進

- ⑫ 市民体育館第1体育室への空調設備の設置 【スポーツ推進課】 1億6,731.9万円（－）  
快適なスポーツ環境の整備や指定避難所としての環境改善を図るため、市民体育館第1体育室に空調設備を設置する。  
【財源：国 833.5万円、基金 1,598.4万円、市債 1億4,300万円】

# 3 福祉

いのちを守る

ともに支え合い・健やかに暮らせるまちに

## 地域医療

- ① 誘致病院整備の推進 【医療政策課】 1,298万円（1,298万円）  
誘致病院の整備を円滑に進めるため、事業者候補者との連絡調整会議等の開催や国庫補助金の活用に向けた計画策定等を行う。

## 地域福祉・生活困窮

- ② 定額減税調整給付金等の支給 《13頁参照》 【政策企画課】 16億4,602.5万円（－）  
物価高騰に直面する市民生活を支援するため、課税額が定額減税の基準額に満たない市民等に対し、給付金を支給する。  
<対象者> ①課税額が定額減税の基準額に満たない市民  
②令和6年度新たに住民税非課税または均等割のみ課税となる世帯  
<支給額> ①4万円/人×（本人+扶養）－課税額  
②10万円/世帯（18歳以下の児童1人につき5万円加算）  
【財源：国 16億4,602.5万円】

③ 重層的支援体制整備事業の実施 【地域福祉課】 8億9,757.1万円 (2億2,105.8万円)

地域共生社会における包括的な支援体制を構築し、地域の課題解決や社会参加の促進等を図るため、介護や障害、生活困窮等に係る事業を重層的支援体制整備事業として再編する。  
【財源：国 3億7,606.4万円、府 1億9,740.9万円、繰入金 1億304万円】

## 高齢者福祉・介護

④ 高齢者の自立支援・重度化防止の推進 【長寿介護課】 164.3万円 (20.7万円)  
【一般会計+介護特会】

高齢者の自立支援・重度化防止を推進するため、運動教室の実施回数や実施場所の拡充を行う。  
【予算総額：2,338.6万円】  
【財源：国 41万円、府 20.5万円、保険料 82.1万円】

⑤ 栄養改善等に向けた取組の推進 【長寿介護課】 451.3万円 (56.4万円)  
【介護特会】

健康寿命の延伸や介護予防を図るため、栄養改善等の取組体制の充実や家族への介護知識の普及啓発を図る講習会を行う。  
【予算総額：2,001.3万円】  
【財源：国 112.8万円、府 56.4万円、保険料 225.7万円】

# 4 経済

活気あふれる

都市活力があふれる心豊かで快適なまちに

## 商業振興

① 産業振興アクションプランの策定 【商工労政課】 293.7万円 (293.7万円)

地域産業の振興を促進するため、事業所等への調査結果を踏まえ、今後の施策の方向性を示す次期の産業振興アクションプランを策定する。

② 新型コロナウイルス感染症関連融資に係る利子補給制度の実施 1億1,314.1万円 (-)  
【商工労政課】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の金融負担の軽減及び事業継続を支援するため、国の利子補給制度受給後の2年間に係る利子について補助を行う。  
【財源：基金 1億1,314.1万円】

## 農業振興

③ 就農支援塾めぐりばの開催 《14頁参照》 【農林課】 470.1万円 (153.6万円)

農業の担い手の確保・育成を推進するため、就農支援塾めぐりばを開催し、農業経営に係る必要な知識や技術を指導する。

<対象>原則60歳未満の市内農地で就農意欲のある非農家

<期間>①春夏コース、②秋冬コース

【財源：府 300万円、諸 16.5万円】

## 文化振興

④ おにクル グランドオープンシリーズ公演の開催 4,280.4万円 (4,280.4万円)  
【文化振興課】

令和6年4月のグランドオープンの記念事業として、コンサート等の多彩なイベントを実施する。

# 5 安全

いざ、に備える  
ともに備え命と暮らしを守るために

## 防災

- ① 水害・土砂災害ハザードマップの更新 【危機管理課】 1,556.5万円（778.3万円）

安威川ダムの供用開始に伴い、洪水浸水想定区域が更新されたことを踏まえ、水害・土砂災害ハザードマップを更新する。  
【財源：国 778.2万円】

## 消費者施策

- ② 特殊詐欺被害防止対策の推進 【市民生活相談課】 54.5万円（27.3万円）

多発している特殊詐欺被害を防止するため、高齢者世帯に対し、自動通話録音機を無償で貸与する。  
<対象> 高齢者（65歳以上）がいる世帯  
【財源：府 27.2万円】

# 6 対話

議論を重んじる  
対話重視で公平公正な市政運営

## 地域コミュニティ

- ① 地域活動の活性化に向けたワークショップの推進 【地域コミュニティ課】 429万円（429万円）

実践活動を促進し、地域コミュニティの活性化を図るため、地域課題の解決に向けたワークショップの実施地域に対し、取組のフォローアップ等を行う。

## 公共施設等マネジメント

- ② 公共施設の再編に向けた合同庁舎・市民総合センターの改修 【総務課、文化振興課】 4億6,258.9万円（60.3万円）

おにクル開館等の公共施設の機能再配置に伴い、合同庁舎及び市民総合センターの改修工事を行う。  
【財源：基金 1億1,518.6万円、市債 3億4,680万円】

## 行政運営

- ③ 総合計画の策定 【政策企画課】 933.9万円（933.9万円）

将来のあるべき姿と進むべき方向についての基本的方針を定めるため、市民アンケートやワークショップ等の声を踏まえ、次期の総合計画を策定する。

## 安威川ダム周辺整備事業

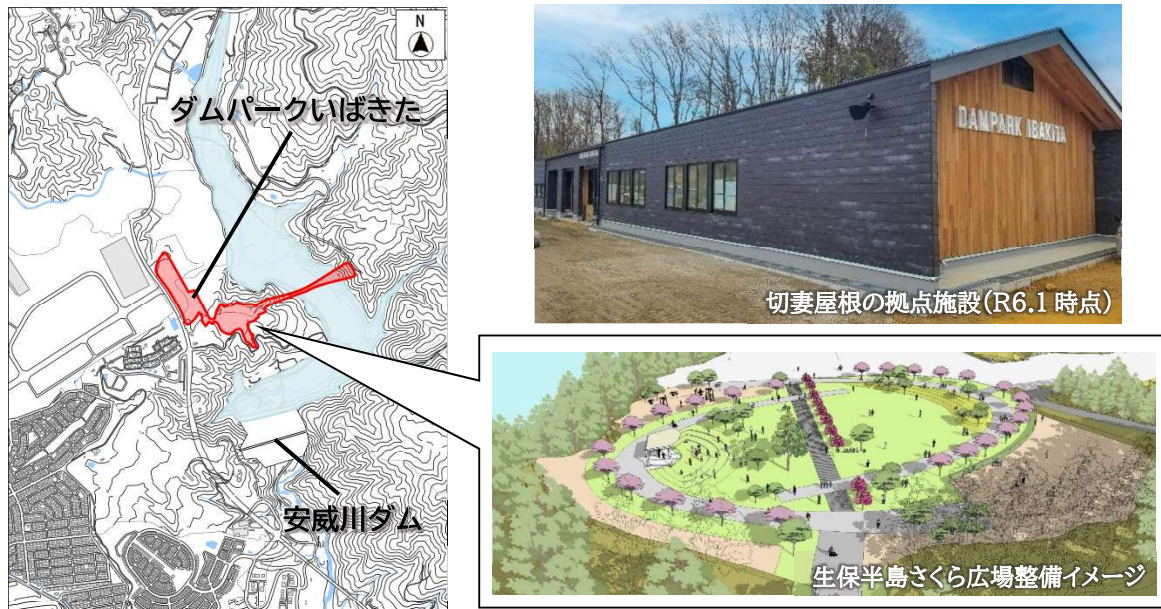
安威川ダム周辺整備について、これまで周辺地域における市民の皆さんや関係機関等と協議しながら公園（公共施設部分）や拠点施設の工事等を進めてきましたが、いよいよ、令和6年4月にダムパークいばきたの一部がオープンします。

引き続き公園への円滑な入場のための府道の交差点改良等を進め、令和6年12月に全面オープンを予定しています。

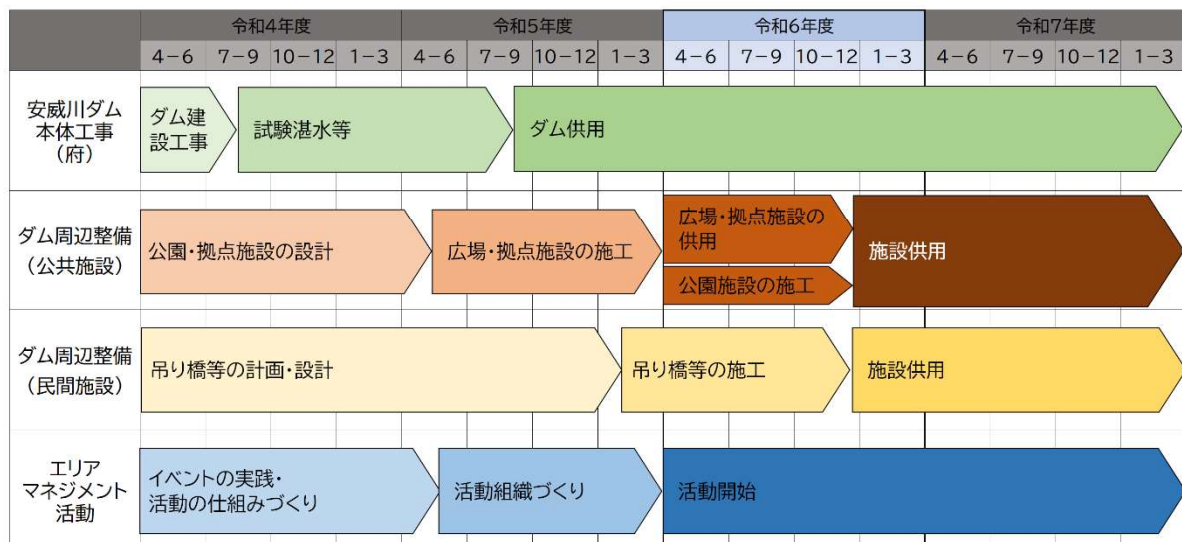
オープン後は「山とまちをつなぐハブ拠点」として、多様な形で地域と関わりを持つことにより「共創」人口を創出し、北部地域全体の活性化につながる場となるよう、様々な取組の実施と合わせ、環境整備を進めていきます。

《主な予算 安威川ダム周辺整備事業：1億4,469万6千円》

### 〈整備箇所及び整備イメージ〉



### 〈整備等スケジュール（予定）〉



※民間事業者等との協議によって変動する可能性があります。

## 中学校給食センター整備・運営について

こどもたちの成長とさらなる食育の推進のため、全員給食の実現に向け取り組んでいる新しい中学校給食は、高度な衛生管理のもと、安全・安心な学校給食を提供できるよう、彩都はなだ地区に給食センターの整備を進めています。施設の完成後、令和7年1月からの給食開始を予定しています。

《主な予算 公有財産購入費：29億3,851万2千円、委託料：2億941万5千円》

### <外観イメージ>

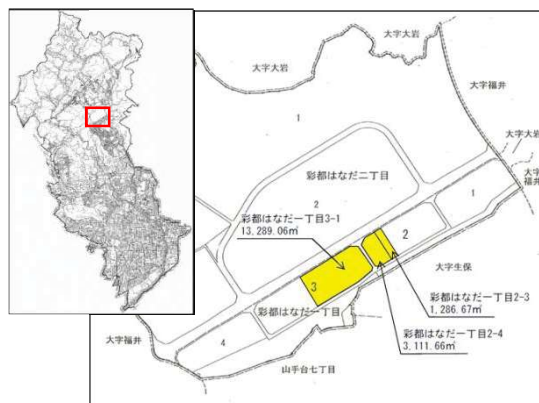


<所在地> 茨木市彩都はなだ一丁目2番3、2番4、3番1

<面積> 建築面積 3,630.98 平方メートル

延床面積 5,162.80 平方メートル

### <整備場所>



### <概要>

#### 1 完成時期

令和6年10月末予定

#### 2 開業準備

ネットワーク環境の整備、備品等の搬入・設置、調理・配送作業の確認・試行等

#### 3 給食実施

令和6年度3学期（令和7年1月）開始予定

#### 4 事業手法

給食センターで調理した給食を各学校へ配送し、学校ごとに生徒が配膳を行い、喫食する「センター方式」により実施



<給食イメージ>

### <整備スケジュール（予定）>

令和6年度												令和7年度			
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4~6	7~9	10~12	1~3
センター建設										開業準備		全員給食開始			
中学校配膳室改修															

## 定額減税及び低所得者支援等について

物価高騰に直面する市民生活を支援するため、国の制度に基づき住民税の定額減税と給付金の支給を実施します。

《主な予算 交付金：14億8,640万円、委託料：1億4,256万3千円》

### 〈概要〉

#### 1 定額減税

①対象者：令和6年度住民税所得割課税対象者（合計所得金額1,805万円以下）

②減税額：本人及び扶養親族1人につき1万円

※国において本人及び扶養親族1人につき3万円の所得税減税も実施

#### 2 給付金

(1) 新たに住民税非課税となる世帯等への給付

①対象者：令和6年度に新たに住民税非課税または均等割のみ課税となる世帯

②給付額：10万円/世帯（18歳以下の児童一人につき5万円加算）

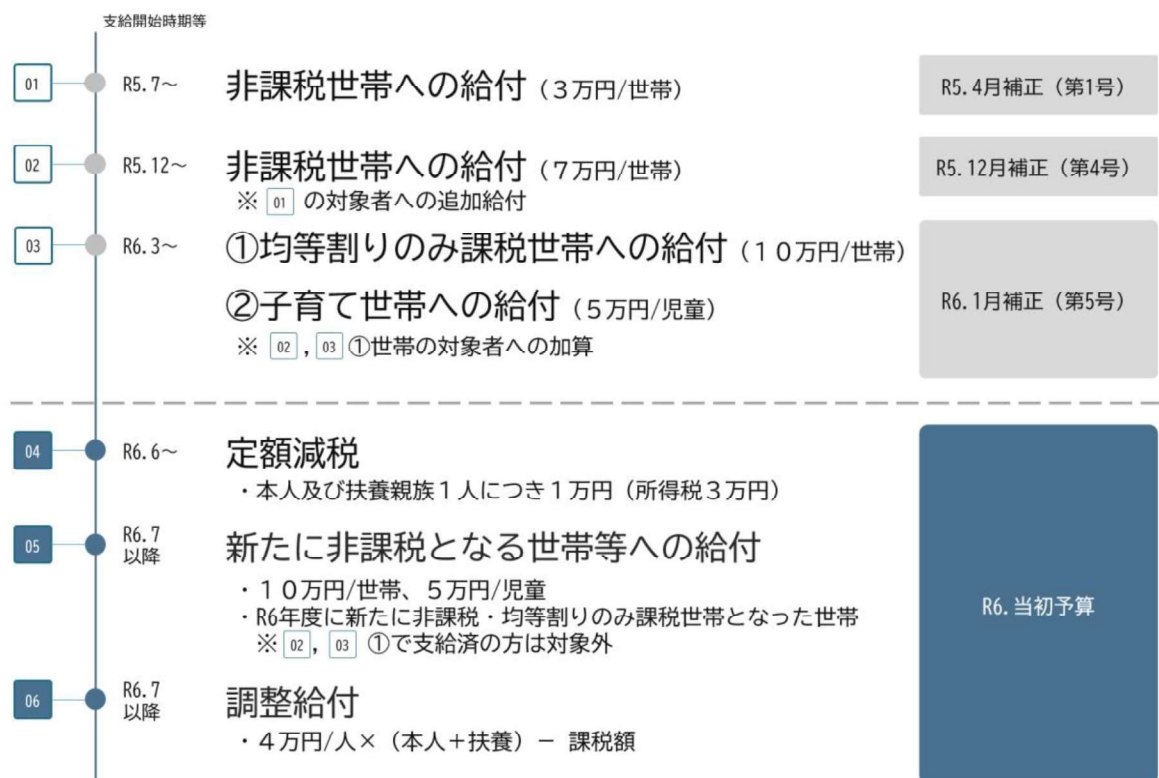
(2) 調整給付（定額減税や非課税世帯等への給付制度のはざまとなる対象者への給付）

①対象者：課税額が定額減税の基準額に満たない（減税しきれない）市民

②給付額：4万円/人 ×（本人+扶養）－ 課税額

※制度詳細は今後国から示される予定

#### 3 参考（経過と今後の流れ）

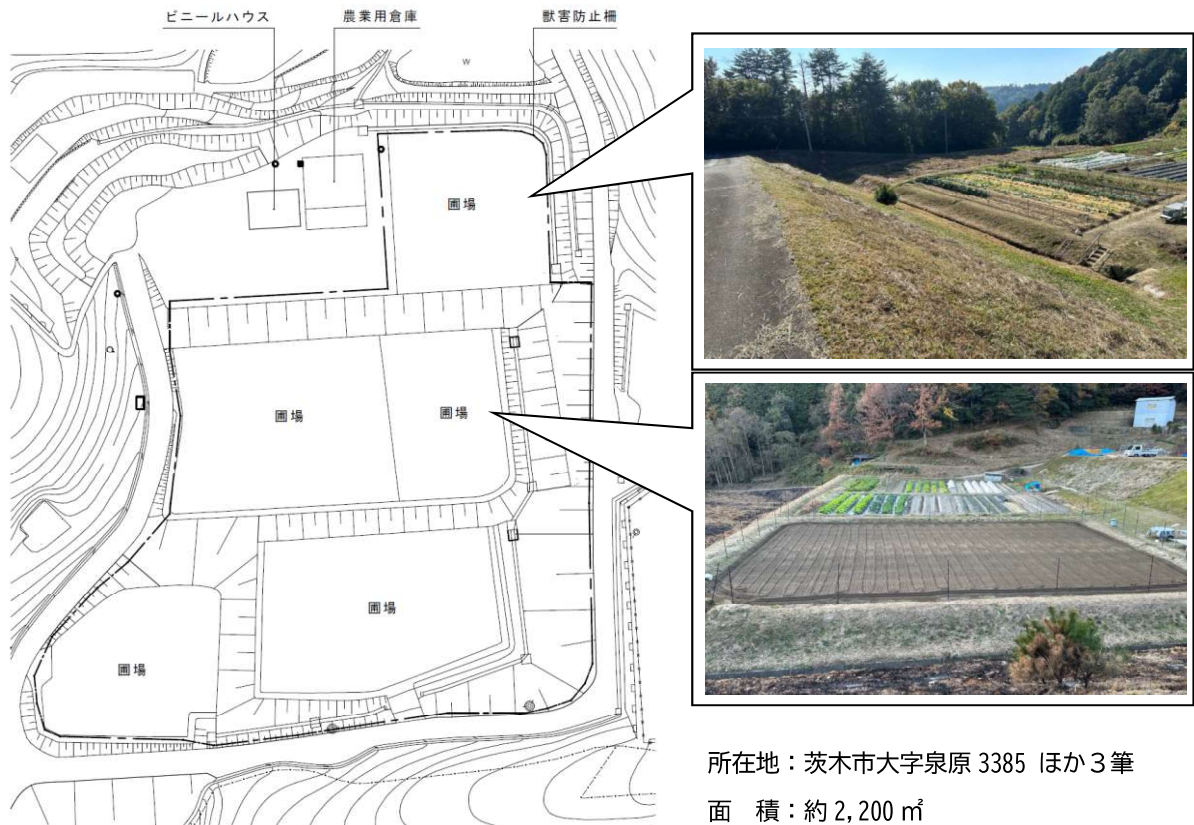


## 「就農支援塾あぐりば」の開催について

農業の担い手の確保・育成を推進するため、市内の農地で就農意欲のある非農家を対象として、「就農支援塾あぐりば」を開催し、農業経営に係る必要な知識や技術を指導します。

《予算 指導員報酬、負担金等：470万1千円》

### <施設図>



所在地：茨木市大字泉原 3385 ほか3筆  
面積：約2,200㎡

### <開催概要>

研修期間	①春夏コース：5～9月（全30回） ②秋冬コース：10～2月（全30回） ※塾生は各コースごとに募集、就農認定には両コース受講が要件
受講料	各コース：3,000円/月（1コース合計15,000円）
育成人数	①春夏コース：4人 ②秋冬コース：3人 ※①春夏コースの受講者は、②秋冬コースの継続受講が可能 ※令和7年度以降は、年間10人程度を想定
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栽培管理等の知識や生産技術に関すること</li> <li>・農業用機械、施設等の操作、整備・安全対策に関すること</li> <li>・直売所等への出荷・販売、農業経営に関すること</li> <li>・流通・マーケティングの知識、市場の動向等に関すること 等</li> </ul>
受講終了後	①・②の両コースの受講後は、一定水準以上の知識と技術の習得状況を認定し、農地の斡旋など自立化に向けて支援を継続